

とやま労福協

■発行所／(一社)富山県労働者福祉事業協会 〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 TEL076-431-0539 FAX076-431-0510

■発行責任者／藤井光行・編集者／泉 彩子



労働者福祉事業のさらなる「進化」と「持続可能」な会館運営に向けて

一般社団法人富山県労働者福祉事業協会

理事長 浜守 秀樹

新年あけましておめでとうございます。新しい年の始まりにあたり、組合員・会員の皆様が健やかにお過ごしのことと心よりお慶び申し上げます。



さて、私たち勤労者を取り巻く環境は、円安基調や物価高騰の影響により、子

育て世帯や高齢者、生活困窮者など生活弱者とされる方々の負担が一層増大し、貧困や格差の拡大・深刻化を招いております。

富山県労働者福祉事業協会は、本年も引き続き「労働と福祉」「貧困の根絶・格差是正」を運動の柱とし、労働者自主福祉運動をより身近に感じていただけるよう、連合富山や労働者福祉事業団体、地域ライフサポートセンターと連携しながら、すべての勤労者とその家族の生活向上と安定を図ってまいります。さらに、高齢者や生活困窮者となつながら、寄り添い、支え合うことで、地域社会への貢献を目指した福祉事業を展開してまいります。

当協会が運営する「ボルファートとやま」は、1984年10月の竣工から2026年で築42年を迎えます。会館の維持管理においては老朽化や経年劣化が進むなか、建物の耐久性を考慮した計画のもと外壁全面改修工事に着手し、2025年12月に完了いたしました。しかし、修繕後の会館運営をいかに進めていくかは、今後避けて通れない大きな課題であります。また、会館経営の安定化をめざして策定した「第Ⅱ期・中期経営改善計画」も最終年を迎えます。事業運営と会館維持に向けて計画に沿った取り組みを進めつつ、会館事業の将来ビジョンを定めるための議論を深め、現役世代が責任を持って対応していく必要があります。

結びにあたり、富山県労働者福祉事業協会は「人と人とのつながりを大切にし、平和で安心して働き暮らせる持続可能な社会の実現」に向けて、県内勤労者の福祉向上に貢献できるよう役職員一同邁進してまいります。本年も各事業団体・関係組織ならびに組合員・会員・ご家族の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



今年もよろしく願いいたします



理事長	濱守	秀樹	副理事長	宮崎	敏裕	〃	鴨野	浩一	専務理事	藤井	光行	理事	寺岡富美夫	〃	小西	弘晃	柴田	俊樹	増田	明朗	海老	征二	貫場	宏治	奥田	徹司	浦島	成友	能澤	英樹	向井	一浩	金山	剛	水越	晃子	石田	康博	篠島	良幸	前野	寛子	金木	利夫	山道	明子	森内	昌司	監事
-----	----	----	------	----	----	---	----	----	------	----	----	----	-------	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

「人への投資」ですべての 労働者の持続的な生活向上を

日本労働組合総連合会富山県連合会

会長 宮崎 敏裕



明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素は、連合富山の運動に対し格別のご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

能登半島地震の発生から2年、奥能登豪雨災害から1年4カ月が経ちました。被災地では今なお生活再建に向けた懸命な日々が続いており、今後も被災地に寄り添い、様々な形で支えてまいります。

さて、日本経済は持ち直しの動きがみられますが、物価上昇が続く中で個人消費は力強さに欠けるとされています。名目賃金は2021年以降増加しているものの、実質賃金はいまだに安定的にプラスに転じない状況が続いています。また、少子高齢化・人口減少、格差の拡大と貧困の固定化などの構造的な課題がより鮮明になっています。

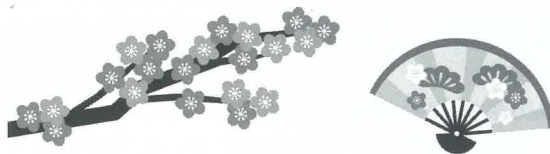
このような中、2026春季生活闘争は、すべての働く人の持続的な生活向上をはかり、実質賃金の持続的な上昇を伴う「賃上げノルム」の確立に向けた重要な取り組みとなります。連合

富山では今後速やかに共闘体制を構築し、中長期を見据えた「人への投資」を積極的に進めるとともに、企業規模間・雇用形態間・男女間の賃金格差是正への取り組みを重点化し、さらなる賃上げの社会的な広がりにも全力を挙げてまいります。

連合富山は、昨年10月の定期大会において、変化の流れを的確に捉え、多様性を活かした新たな価値の創造に向けて力強く前進していくこと基本に、これまで積み上げてきた運動・活動を土台に、時代感とスピード感を持って取り組んでいくことを確認しました。また、あらゆる運動・活動にジェンダー平等・多様性推進の視点を取り入れ、「理解・共感・参加」を広げる連合運動の展開と組織強化・拡大に取り組んでいくこととしています。

2026年も「顔の見える」活動を展開し、すべての働く仲間にとって「必ずそばにいる存在」となり、持続可能で包摂的な社会の実現に向けてともに力強く運動を進めていきましょう！

むすびに、今年一年の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



「幸せ人口1000万〜ウェルビーイング 先進地域、富山〜」を目指して

富山県知事

新田 八朗



明けましておめでとうございます。令和8年の初春を県民の皆様とともに寿ぎたいと存じます。

労働者福祉事業協会の皆様には、日頃から、働く皆様の福祉の充実と生活の安定に向け、幅広く事業を展開いただいております。心より感謝申し上げます。

県では、激甚化・多発化する自然災害や人口減少、デジタル化・DXの加速など、社会経済情勢が大きく変化するなか、様々な新たな課題に対応するため、昨年12月に、『富山県総合計画「幸せ人口1000万〜ウェルビーイング先進地域、富山〜」を目指して』を策定しました。この計画では、本県の活力を支え発展の礎となる「未来に向けた人づくり」、県民が躍動する舞台を創出する「新しい社会経済システムの構築」の二つを柱としています。

産業分野においては、中小・小規模企業の総合的な

支援体制の強化を主要施策に掲げています。

物価高や人手不足などにより、厳しい事業環境にあるなか、国の総合経済対策も活用しながら、「生産性向上」を起点に企業の「稼ぐ力」を高め、持続的な賃上げや物価高への対応・消費喚起につなげる「攻めの支援」として、「富山県経済の好循環加速化パッケージ」を展開しているところです。

また、育児休業を取得した男性従業員を雇用する中小企業事業主に対する補助や女性活躍の取組みへの支援など、働きやすい職場環境づくりも推進してまいります。

就任以来、一貫して取り組んできた「県民目線」、「スピード重視」、「現場主義」の基本姿勢を徹底するとともに、本年をこれまで蒔いた成長の種を実装へとつなげていく重要なフェーズと位置づけ、果敢に挑戦していきたいと考えています。

今後とも、労働福祉事業団体の皆様と一体となって各種取組みを進めてまいりますので、一層のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご多幸を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

2026年 年頭のご挨拶

北陸労働金庫
副理事長 浜守 秀樹



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、心穏やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

まずは、富山県労働者福祉事業協会の皆さまをはじめ、県内の労働者・組合員の皆さまにおかれましては、平素より北陸労働金庫の事業運営に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、物価高や雇用環境の変化など、働く人々の暮らしに不安が広がる一年でございました。そのような中であっても、労働組合や福祉団体、そして地域住民の皆さまが互いに支え合い、地域福祉の向上と安定した生活の確保に尽力されていることに深く敬意を表します。

また、能登半島地震の復旧・復興に向けた「結（ゆい）3」の取り組みを通じて、北陸地域に根づく“助け合いの心”が改めて示されたことは、私どもにとって大きな励みでありました。北陸労働金庫も、被災地

に寄り添い、金融支援や被災地に対する支援活動など各種支援を継続して実施しております。復興の道のは未だ途上にありますが、「結」の精神を胸に、地域とともに歩み続けてまいります。

当金庫は今後も、「勤労者の福祉向上と地域社会への貢献」という基本理念のもと、生活支援、資産形成、福祉協同事業の推進などを通じ、安心して暮らせる持続可能な地域づくりに寄与してまいります。そして、働く仲間の思いに真摯に寄り添い、信頼される金融機関としての社会的使命を着実に果たしていく所存です。

結びに、本年が皆さまにとりまして健康で希望に満ちた一年となりますよう心よりお祈り申し上げますとともに、富山県労働者福祉事業協会のさらなるご発展を祈念し、年頭のご挨拶といたします。



「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」に向けて

こくみん共済 coop 富山推進本部
本部長 鴨野 浩一



明けましておめでとうございます。組合員並びに協力団体の皆さまにおかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げますとともに、平素より、こくみん共済 coop の事業と運動に対するご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

一昨年の元日に能登半島地震が発災し、2年が経ちましたが、未だ復旧・復興には道半ばの状況とお聞きしております。改めて、被災された皆さまにお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い生活再建をお祈り申し上げます。

富山推進本部では、改めて生活再建など組合員の生活を守るための取り組みの重要性を痛感し、9月1日の「防災の日」を起点に、火災共済・自然災害共済についての無保障者・保障不足者を減らす取り組みを展開しました。各協力団体・組合員の皆様には、ご理解

とご協力をいただき、感謝と御礼を申し上げます。

今後は、「能登半島地震の被災経験を忘れず、このことを教訓とした取り組み」として、この9月1日の「防災の日」を起点とした取り組みを毎年展開し、たすけあいの共済生協としての役割と責任を果たしてまいりたいと考えております。

さらに、2026年のこくみん共済 coop では、公式アプリなどのデジタル技術による新しいたすけあいの提供と「金利のある世界」の到来を受け、貯蓄性共済の推進による新しいお役立ちの提供により、組合員の満足度および利便性をさらに向上させていきます。

そして、こくみん共済 coop の「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念のもと、相互扶助の「共済」を通じて、人と人との「たすけあいの輪」をむすび、「安心のネットワーク」をひろげるため、こくみん共済 coop 富山推進本部の役職員が一つとなって組合員の皆さまに寄り添った活動を推進してまいります。

本年も変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸をご祈念し、新年の挨拶といたします。

新年のご挨拶

とやま生活協同組合

代表理事 理事長 寺岡富美夫



あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃よりとやま生協の事業・活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

とやま生協では「第2次中期経営計画」がスタートし、新店舗「CO・OPきょうどう店」を出店しました。「くらしの中にいつも生協〜くらしによりそうあなたのお店〜」をキャッチフレーズに、地場の農産品と鮮魚や手作り惣菜、CO・OP商品も取り揃えています。店舗は一部2階建てとなっており、組合員ホール、イートインコーナー、キッズスペースも設置しました。年明けからは、宅配商品の受け取り開始と共済窓口を開設する予定です。

また、被爆・戦後80年を迎え、富山県生協連合会と連携し「被爆ピアノコンサート」を開催しました。能登半島地震の復旧・復興支援では、氷見市の公費解体

家屋の片づけボランティアの継続と能登の被災者支援に取り組み、子育てを支援の取り組みでは「はじめて箱」を5市町で母子手帳と一緒に案内を開始し、出生数が減少する中で昨年を上回る申し込みがありました。環境への取り組みでは、フードドライブを組合員と共に積極的に進め、電力は太陽光発電と富山県の水力発電の電気を使用し、新店舗を含め使用電力の96%で「CO2排出“0”+地産地消」を実現しました。引き続き、事業と活動を通してサステナビリティへの取り組みを進めていきたいと考えています。

とやま生協の「2030ビジョン」は、「住み慣れた地域で安心してくらし続けられる地域社会創り」を進めていくことめざしています。組合員に寄り添い、地域社会の声に耳を傾け、組合員、県民が笑顔になっていただけるよう事業の拡大と新たな挑戦、持続可能な地域社会実現に向けて取り組みを進めてまいります。

本年も事業や活動への積極的なご支援をお願いするとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新事業への 再スタートの年

一般財団法人 働く人と子ども応援財団とやま
理事長 藤井 光行



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては穏やかな新春をお迎えのことと存じます。

旧年中は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございました。

昨年、当財団は新たに「1.子供たちへの就学援助及び育成支援」、「2.労働者福祉事業団体への労働者福祉事業に関する支援」、「3.勤労者等のための文化教養及び生活の向上に関する支援」の3つの事業目的を加え、再スタートいたしました。

1つ目は、経済的理由により就学が困難な県内新入高校生へ就学機会確保を目的に「給付型」の奨学金制度を創出し、2025年度は20名へ奨学金給付を行いました。

これは、中央労福協が取り組んでおります「奨学金制度改善・教育費負担軽減の取り組み」に則したものであり、奨学金により教育費負担を軽減し、等しく高等教育を受ける一助として実施しております。

2026年度も引き続き、県教育委員会をはじめ各関係団体のお力添えをいただき、30名を上限に「給付型奨学金制度」の募集を行います。

2つ目は、労働者福祉事業団体の一員として、これまで通り労働者福祉事業に積極的に参画し、支援を行ってまいります。

3つ目は、2026年度より、労働者福祉事業団が行う「働く人のため」の研修・セミナー等への支援活動を行います。具体的な実施内容につきましては、当財団理事会での論議を重ね、「働く人々の経済的地位の向上、ゆとりある生活」を目指した支援活動を進めてまいります。

最後となりますが、当財団は、1972年7月より50余年に渡り、働く人々への信用保証業務を担ってまいりましたが、2024年8月をもって、（社）日本労働者信用基金協会へ事業譲渡いたしました。

その為、令和8年1月より、当財団の名称を事業内容に則した『一般財団法人 働く人と子ども応援財団とやま』と改称して再出発いたします。引き続き、よろしくお願いいたします。

本年も皆様にとって実り多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新たな春、新たな歩みへ 「選ばれる宿」を目指して

春日温泉観光開発(株)

代表取締役社長 金山 剛



ご家族皆様そろって健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より「春日温泉ゆ〜とりあ越中」をご利用いただいている各構成組織・加盟組織の皆様とご家族の皆様方には、改めて厚くお礼申し上げます。

昨年度より取り組んできたOTAでの販売強化は、県外のお客様を中心に安定した売上につながり、団体契約の受注やリニューアルした売店の好調も相まって、収益性の改善に大きく寄与しております。また、電気使用量の削減をはじめとしたコスト管理も社員の意識が高まり、確かな成果が表れ始めています。こうした取り組みにより「稼ぐ力」は着実に育ち、経営改善も一歩ずつ前へ進んでいると実感しております。温かく支えてくださった皆様に、心より感謝申し上げます。

一方で、季節による需要の波に十分対応しきれてい

ないことや、施設・設備への投資を今後進めていかなければならないことなど、取り組むべき課題も残されています。会社としての基盤強化に向け、正社員採用や給与水準への意識も引き続き必要であり、お客様と社員の双方にとって価値ある施策については、優先順位を見極めながら慎重かつ着実に投資を行ってまいります。

これまでの経営改善計画は、おかげさまでその役割をおおむね果たすことができました。次年度からは一歩前に踏み出す新たな経営計画を掲げ、施設名も新たに、より選んでいただける宿を目指してまいります。高い評価をいただいている夕朝食や温泉に加え、当社のホスピタリティを形にするサービスの充実に、社員一同さらに努めてまいります。

当社のキーワードである「従業員起点」をこれからも大切にし、すべての社員が成長を実感しながら、真心をこめてお客様をお迎えできる宿であり続けたいと考えております。本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。

県内勤労者の福祉増進と 生活向上のために

公益財団法人富山県労働福祉基金

理事長 浜守 秀樹



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しい新春を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げますとともに、平素より富山県労働福祉基金の事業運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当福祉基金は公益財団法人として、営利を目的とせず、中小企業や未組織労働者を含めた勤労者の福祉向上・就労支援、さらには子育て支援に寄与することを目的に、県内各地の保養施設・文化施設の利用補助、夏季のプール施設利用補助、冬季のスキー場リフト券利用補助に加え、出産・子育て・結婚・医療・介護など生活資金融資における信用保証料給付事業など、多岐にわたる「勤労者のための付加給付事業」に取り組んでおります。

昨年は、付加給付事業の認知度向上を図りつつ、収入に見合った事業規模を設定し、利用者の皆様のご理

解をいただきながら事業を進めてまいりました。特に人気の高い夏季・太閤山ランドプール利用補助では、Webチケットによる事前購入方式へ移行したことで、入場時の混雑が緩和され利便性が向上し、結果として早期完売につながりました。また、冬季・スキー場リフト券利用補助については、子育て支援と関連して取り組んでいることもあり、親子での利用増加に期待しております。

結びに、当福祉基金は本年も付加給付事業を中心に事業内容の拡充と利用促進を進め、富山県・各市町村・労働事業団体のご協力のもと、利用者のニーズに応じた事業の充実に努めてまいる所存です。県内勤労者とそのご家族の皆様には、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、幸多き一年となりますよう心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
ろうきんは持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています

私には
たくさんの夢がある。
そんな夢を応援して支えてくれる
ろうきんがいる。

はたらくあなたの、
いちばんそばに。

ろうきん
ダイレクト支店
森川 美

新規 ろうきん つみたて 「スタートアップ」 キャンペーン

増額 詳しくは WEBで!

対象期間 第1弾(上期): 2025年4月1日～2025年9月30日まで
第2弾(下期): 2025年10月1日～2026年3月31日まで

期間中、対象取引を満たされた方の中から抽選で、半期ごとにプレゼント!

50,000円分の
デジタル旅行券
フリーセレクトジョン
30名様(合計60名様)

5,000円相当の
選べる
カタログギフト
60名様(合計120名様)

24-ES1-162

●各種商品についてのお問い合わせは最寄りの
「ろうきん」各支店まで!

■ 富山支店 ■ 富山東支店 ■ 魚津支店
 ■ 高岡支店 ■ 新湊支店 ■ 砺波支店
 ■ 富山南支店 ■ 黒部支店
 ● ローンセンター富山 ● ローンセンター魚津
 ● ローンセンター高岡

ご相談・お問い合わせは
北陸ろうきん

労働組合をつかって、職場の環境を改善しませんか?
**職場でのトラブルや悩み、
まずは「連合」にご相談を!**

賃金
人手不足のため夜勤ばかりさせられるが、深夜割増が支払われない。

年次有給休暇
パートタイマーには有給休暇はないと言われ、休むと欠勤扱いになる。

マタハラ
育児休暇後、復職したら正社員から契約社員への変更を求められた。

退職勧奨
お客さんからのクレームを理由に、会社から退職するように迫られている。

これって
当たり前のこと?
当たり前のこと?

一人で悩まず、相談しませんか?

秘密厳守 相談無料

連合なんでも労働相談ホットライン
フリーダイヤル いこうよ れんごうに

0120-154-052

はたらくのそばで、
ともに歩む

連合富山

電話で相談!

労働相談
チャットボット
「ゆにぽ」

フリーランス
課題解決サイト
「Wor-Q」

新年あけまして
おめでとうございます。

(一財)富山県勤労者信用基金協会は、
2026年1月より法人名を
『(一財)働く人とこども応援財団とやま』
(略称:応援財団とやま)として再出発いたしました。

当財団は、新たな3事業として、

●子供たちへの就学援助及び育成支援

●労働者福祉事業団体への労働者福祉事業に関する支援

●勤労者等のための文化教養及び生活の向上に関する支援

に取り組んでまいります。

(一財)働く人とこども応援財団とやま
〒933-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
Tel 076-441-5578 Fax 076-444-5993
URL: <https://www.toyama-ouen.com>
E-mail: welfare@toyama-ouen.com

「もしも」に備え
「もしも」を防ぎ
「もしも」に向き合う。

「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会」の実現に向け、
皆さまとともに取り組んでいきます。

こくみん共済 NEWS
coop



公式キャラクター
ビットくん

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

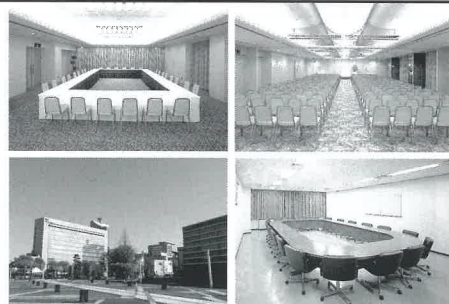
「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

ボルファートとやま 貸し会議室&ホール

WOHLFAHRT TOYAMA Rental Room & Hall

快適空間で 8140円～

大会・講演会・研修会・セミナー・説明会・イベント・展示会・発表会・入学式・入社式
入学試験・入社試験・面接・打合せ・相談会・資格取得試験・取材・記者会見 他



- JR 富山駅北口より徒歩 5 分
- 全室 Wi-Fi 利用可（無料）
- お弁当・お飲物手配可

CO2 排出ゼロ電気環境に優しいイベントを

かがやき
GREEN MICE

Meeting (会議) Incentive Travel (報奨・研修旅行)
Convention (国際会議) Exhibition・Event (展示会・イベント)

年中無休（年末年始を除く）
電話受付平日 9:00 ～ 19:00
（会場利用がある場合は会場利用終了まで）
会場利用可能時間 9:00 ～ 21:00
土日祝 9:00 ～ 17:00

〒930-0857
富山県富山市奥田新町 8-1

TEL(076)431-1113

（一社）富山県労働者福祉事業協会

ボルファートとやま





1人ひとりに合った宅配スタイルで

組合員さんの生活をお手伝い！

重いものや
かさばるものも
玄関先まで
お届け！

メリット1



ケース入りの飲料やトイレトーパー
など、重いもの、かさばるものも
お届けしますので、お買い物の負担が
グンと軽くなります。

食品をはじめ、
多彩な商品！

メリット2

食品や日用品、衣料品や雑貨など、
多彩な商品を取り扱っています。
組合員の声をいかした、協働ならではの
安全安心な商品が盛りだくさん！



いつでもかんたん、
ネット注文も！

メリット3

注文用紙でもインターネットでも、
かんたんに注文ができます。



とやま生協をもっと便利に。4つのサービス紹介

1 CO・OP共済

家計に負担にならない手頃な掛金で、充
実した保障。いつも配達に来る担当者が
窓口だから、手続きもとっても簡単・
スピーディです。



2 灯油の定期配送

地域別の配送曜日に給油します。
代金は生協の登録口座から一緒に引き落とし
するので、お支払いも楽ちんです。
2年間で600ℓのご利用で500
円分のクーポン券をプレゼント！



3 配食事業

県内全市町村で夕食（お弁当）の宅配を行っています。月曜日から金曜日の5日間、お弁当をお届けします。また、ご希望の方には、土曜・日曜分の冷凍おかずセットを金曜日のお弁当と一緒にお届けしています。また、介護・療養食（きざみ食、カロリー調整食、たんぱく調整食など）も宅配にてお届けしています。



4 福祉事業

富山市内5施設、高岡市内1施設、黒部市内1施設で、デイサービス・ショートステイ・訪問介護・小規模多機能型居宅介護のサービスを展開しています。
※施設により提供するサービスの内容は異なります。



お気軽に、お電話またはホームページよりお問い合わせください。

とやま生活協同組合

0120-555-192

URL <https://www.toyama.coop/>

新しい年も、つながる想いを大切に

皆様にとって、明るく希望に満ちた
一年となりますように
本年もどうぞよろしくお願いいたします



二次元コードを読み取っていただき、
パスワード【rengo-25】をご入力いただくと、
専用の予約ページをご利用いただけます。
※連合加盟組合員様以外のご利用はご遠慮ください。



〒939-2224

富山県富山市春日96-1

TEL 076-467-5000

FAX 076-467-5777

(受付時間 9～19時)